

KOCHI 2012 ROTARY 2013 CLUB SINCE 1937



2012-13年度国際RIテーマ

週報



Weekly report 第3115回 2013年2月26日 2013年3月5日発行

● 会長挨拶



そろそろ春一番の声が聞かれる季節になりました。ということは黄砂の季節でもあります。日本では2月頃から4月にかけてどんどん増えて4月がピークようです。最近濃度の高い黄砂で、高知の空気のきれいなところも視界のはっきりしない日が随分増えてきたように感じます。

私事ですが、1970年代、高知に帰って来ないかと親から言われ始めた頃、東京の設計事務所でも毎月200時間を超える安月給のすさまじい仕事をしていました。それでも帰ってくるつもりはなく、1年ほど親父の呼びかけを無視していました。しかし、ある日の真夜中、仕事を終わって原宿の安アパートの窓を開けて空気を入れ換えようとする、遊歩道にいくつも立つ水銀灯がスモッグでボヤッと霞んでいるのを何となく眺めていた時、突然息苦しい感覚とともに高知へ帰ろうかなと思えました。高知空港に下り立った時の空気のおいしさ、抜けるような空の青さは忘れられません。その後、東京も大変環境改善が進んで、今では世界有数の空気のきれいな首都だと言われています。

黄砂はゴビ砂漠と黄河上流域から巻き上げられたものが偏西風に乗って中国を横断し、朝鮮半島を越えて日本に到達します。中国では今、過剰な取水によって大黄河すらも頻りに干上がって水が流れない状況になっているそうです。その結果、砂漠化が進んで、衛星写真にも写るような砂塵の巻き上げが起こっています。

最近の黄砂の分析結果を見ると、砂や粘土成分に混ざって基準値を遙かに超える放射性物質や濃度の高いアンモニウ

ム、硝酸、硫化化合物、pm2.5などの人工的な公害物が多量に含まれているということです。気温が上がって夏場にかかるに従って西日本、特に九州などでは、これが原因と見られる光化学スモッグが発生して、深刻な問題になっています。

北京をはじめとする中国の大都市の暗く淀んだ景色を見るにつけ、おぞけたつ思いがします。1972年の国交回復以来の日本の献身的な援助が仇になって返ってくるんじゃないかと、まるで悪夢のような思いがします。以前の毒入りぎょうぎ事件をはじめ今回の照準レーダーの照射事件、歴史だけでなく、都合の悪い事実は一切認めない。嘘に嘘を重ねてもしらを切る。それでも駄目なら他人のせいにして一切謝ったりはしない。この国ではこれが常識だという人もいますが、自国民を犠牲にするだけでなく周辺の国にも大きな迷惑をかける。大気汚染、さらには塵芥、汚染物質、有害物質の垂れ流しによる河川、地下水、海洋汚染、大変な問題が深刻化しています。大国というならなおさらのこと、1日も早く危険な公害を押しえ込んで、きちんと責任を果たす国になって欲しいものだと思わずにはいられません。

漢の武帝時代の歴史書史記に「傍若無人 沐猴にして冠する」という例えがあります。世の中に自分しかいないような勝手気ままに振る舞う、野蛮で礼儀知らずというのが傍若無人ですが、りっぱな冠をいただいても中身は猿であるという意味です。中国が生んだ2000年も昔の偉大な先輩、司馬遷に笑われたいようにしていただきたいというのは言い過ぎでしょうか。

先日、例のごとくほろ酔いでタクシーを下りて見上げた冬の星空に、あの高知空港での感激が甦りました。高知には大切にしたいものがまだまだあります。

高知クラブが心を1つにして支える 関 裕司ガバナーエレクト

サンディエゴ

■活動報告他

- ・3月 3日(日) PETS・DTTS/高知会館
- ・3月17日(日) 地区協議会/高知県民文化ホール
- ・3月21日(木)~24日(日) RYLAセミナー/香川・余島



■本日のプログラム [3月5日]

会員スピーチ 後藤 義孝 会員 「私の高知文学散歩」

● **ロータリーソング** 「うれしいひな祭り」

● **今週のピアノ曲** 「見上げてごらん夜の星を」 ピアノ演奏：山内りり会員

● **新入会員紹介**

・氏 名 森木潤一郎



・森木潤一郎氏挨拶

サラリーマン生活 40 数年が終わり、千頭さんから高知の人口が1人増えるから帰って来いと言われ、では身柄を預けますということで千頭さんの指示どおりにしています。趣味は音楽、スポーツ全般です。よろしくお願いします。

● **会長報告**

今週、PETS と燦燦フェスティバルが催されますが、私は、東南アジアへ出張のため PETS と来週の例会を欠席させていただきます。申しわけありません。



● **幹事報告**

- ・IMへの参加のお礼が届いています。
- ・3月29日から4月2日までロータリー少年少女キャンプが開催されます。詳細は事務局まで
- ・3月のロータリーレートは1ドル92円です。
- ・情報集会への参加回答を3月15日までにお願いします。
- ・本日(2月26日)と3月12日の例会終了後、今後の地区行事運営についての打ち合わせを行います。
- ・来週の例会終了後、定例理事会を行います。



● **会員スピーチ**

東京海上グループのCSRの取り組み

古谷 一 会員

東京海上グループは保険事業を中心に保険金融事業や安心安全にかかわる事業を世界40カ国で展開するグループです。CSRというと、日本では社会貢献というふうにとらえられがちですが、もっと広義の企業の社会的責任で、企業は利益を追求するだけではなく、組織活動が社会に与える影響に責任を持って、あらゆるステークホルダーの要求に対して、適切な意思決定をすることと定義されています。

私どもは、具体的に本業を通じた取り組み。気候変動、地球温暖化への対応。地域社会と一緒に取り組む。この3つの柱でCSRの取り組みを行っています。まず、本業を通じた取り組みでは、グリーンギフトプロジェクトで環境配慮型保険商品、ちょい乗り保険、



これは父親の車を息子さんが1日だけ借りて乗りたいといったような、ちょっとだけ車に乗る時に1日500円で携帯電話から契約できるものです。そしてお客さまをがんからお守りする運動を展開しています。

気候変動、地球温暖化への対応では、例えば事故を起こして修理をする場合、リサイクル部品の活用の推進を行ったり、事業に伴うCO₂の削減等で植林の活動、自然エネルギーの利用、排出権の取り引き等を行って2009年にはカーボンニュートラルを達成しています。

地域社会と一緒に取り組むということで、地球環境保護、青少年育成、安心安全の3つの重点項目として取り組んでいます。

これらの取り組みの中で、代表的なものとしてはマングローブの森づくりがあります。マングローブは熱帯、亜熱帯に生殖する植物群で植物の一般レベルの5倍のCO₂の吸収量があり、地球温暖化防止に効果があるとされています。また、潮の満ち引きする干潟に生えているため、この植林を行うことによって海に



土砂が流れ込むことを防ぎ、高波も防ぐという防災効果があります。私どもは東京海上日動120周年記念事業として、1999年から東南アジアでマングローブの植林を開始、今までにアジア中心に9カ国で7543haの植林を行いました。年1回、社員、代理店、ボランティアを募って現地で植林をしています。また、2009年7月から今までは契約していただいたお客さまに紙の保険約款をお渡ししていましたが、これに代わってホームページからWeb約款を見ていただくお客さまに対して、契約1件あたりマングローブ2本相当の金額を寄附しています。1年間で850万件、紙の削減効果1700トンとなっています。さらに、小学校を中心に環境授業を行っています。高知県でも年に4、5つの小学校でマングローブを題材とした緑の授業を行っています。また、環境にまつわる作文や絵を募集して、上位の入賞者には親子を招待して、マングローブの植林などエコ体験をしていただいています。

マングローブの森づくりに関しては、グループの主要課題である本業を通じた価値提供、気候変動、地球温暖化への対応、地域社会との協働という面では、CSRの大きな柱として育っていますし、これからも積極的に継続していききたいと考えています。

次に地域社会貢献活動です。がん撲滅運動ではピンクリボン運動の街頭キャンペーン、AED講習会、認知症サポーター養成講座、スペシャルオリンピックスの日本支援、そして東日本大震災への対応では、地震発生の47分後に社長を本部長として本店災害本部を設置。翌日、地震被害だけを受け付ける専用センターを設置し被害状況確認のための先遣隊を派遣、地震保険

への対応としては2カ月間で東北、関東エリアの全件を完了。ピーク時には約1600人の応援要員を投入しました。その他、寄附や福島野菜の購入フェア、救援物資の寄贈、新入社員のボランティア活動等、様々な活動を行ってきました。そして、この東日本大震災の経験を踏まえて今年度、防災事業を立ち上げました。高知でも来年度からこれを積極的にやっていきたいと考えています。

高知支店においてもCSR活動は非常に活発に行っています。私ども高知支店が高知という土地において事業を進めていく上では、やはり地元から必要とされ、評価され、親しまれなければなりません。まず、先ほどの緑の授業、そして5年前に安芸市と協働の森づくりプロジェクトの協定を締結して、毎年社員、代理店、ボランティアのツアーで間伐体験をしています。この間伐ツアーの後には、安芸市の方との交流会があり酒を酌み交わして一挙に親しくなります。高知県独自のCSRの取り組みとして、BCP策定支援プロジェクトを実行中です。今後30年以内に発生確率60%と言われる南海地震に備えて取り組みを始めて2年半ですが、160社余りの企業さんのBCP策定のお手伝いをしています。健康面では、高知県と提携したがん健診受診率向上プロジェクト、リレーフォーライフへの参加等があります。

このように取り組んでいる内容はさまざまですし、1支店としてのCSR活動は小さいかもしれませんが、今後とも地元高知に根付いた取り組みをして、皆様に愛され、親しまれる会社を目指していききたいと思っています。



3月のお祝い

- (会員誕生日) 松岡宣明 野村 茂 伊丹由美 千頭邦夫
国久清司 野村茂久 佐野研治 各会員
- (配偶者誕生日) 山本克枝 安光紀保子 大村アユ子 尾崎真由美 太田江視子 各会員配偶者
- (結婚記念日) 西山俊彦 尾崎典之 津野眞千子 久松朋水 川添 昇 各会員

◇ 例会変更 ◇

高知ロイヤルRC 3月19日 ローターイ休日(旭) 高知中央RC 3月21日 職場例会(城)
 高知北RC 3月25日 花見家族合同夜間例会(三) 高知南RC 3月28日 植樹例会(阪)

※サインメーカーキャップのできるホテル (三)… 三翠園 (城)… 城西館 (阪)… ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)… ホテル日航高知旭ロイヤル

◇ 出席率 ◇

	総数	出席	欠席	メークアップ	出席率
2月26日	(-9)87	58	16	4	79.49
2月12日	(-8)86	53	9	16	88.46
地区大会	86	50	36		58.14



ニコニコ箱

- 吉原 馨 関さん、先日はネクタイのプレゼントありがとうございました。ド山奥の出身のせいかわ赤は苦手ですが「赤信号みんなで渡れば怖くない」の気持ちでRC公式行事には締めて臨みます。お礼が遅くなりすみません。
- 入交 章二 森木さんようこそ高知RCへ。森木先輩の入会を心から歓迎してニコニコです。
- 山本 和弘 国際年次ポルトガル大会の正式なお申し込みがまだありません。今回のチラシの裏面はお申し込み書になっています。現地にも参加者名を報告しなければなりませんので、早めにFAXをお願いします。検討中の方もご連絡をお願いします。デポジットの100万円が無駄にならないことを祈ってニコニコします。
- 吉村 貴志 3月9日「土佐のおきゃく」のイベントで「観光特使とちくと一杯」という会があります。毎年高知RC旧メンバー(転勤族)の方々が帰ってまいります。今となつては懐かしいダンスメンバー中心に懇親会を予定しています。19時30分からパレスホテル1Fエズで席をとりました。ご参加ご希望の方はダンス女王中田さんか、私までご連絡ください。
- 関 雅文 高知龍馬マラソンに参加し、完走できましたのでニコニコします。沿道から応援して下さった皆様に感謝。吉澤文治郎 龍馬マラソンでは同級生にして同い年の関会員が、何と4時間5分というすごいタイムで完走されました。同級生として尊敬と自責のニコニコします。あ!この関会員は、関雅文会員の方ですのでお間違えのないよう、くれぐれもご注意ください。
- 後藤 義孝 私も第1回高知龍馬マラソンに参加しました。温かな沿道の応援と恵まれた気象条件のおかげで完走できました。タイムは5時間26秒です。多くの方に感謝を込めてニコニコします。

◇長期交換留学生の岡林そらさんよりお便りが届きました



● 累計額 [2月26日現在]

ニコニコ箱	793,600円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	115,032円	ポリオ募金	308,700円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [3月12日]

ゲストスピーチ
 高知県立大学文化学部教授 橋尾 直和 氏
 「土佐ことば文化ア・ラ・カルト」

創立 昭和12年10月
 例会日 火曜日 12:30~13:30
 例会場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事務局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>